

令和6年度第2回図書館協議会次第

日 時 令和6年10月21日(月)

午前10時から12時まで

場 所 君津市立中央図書館201会議室

1 開会

2 挨拶

3 議題 (1) 報告 令和6年度図書館事業の進捗状況について

(2) その他

4 閉会

(1) 報告 令和6年度図書館事業の進捗状況について

令和6年度図書館事業実施状況

1 運営方針

多種多様な資料に接する機会、ニーズを的確に把握した図書館資料の収集、必要とする情報を入手しやすい環境の充実を図り、自主的に学び続けられる読書環境の整備に努める。

2 事業目標と具体的業務

(1) つながる図書館

- ・読書推進事業や各年代に応じた参加型イベントの実施により、多種多様な資料と人がつながる機会を創出する。
- ・市全域における図書館サービスを充実させるため、小櫃・上総分室を重点的に整備する。

<進捗状況>

定例のおはなし会や映画観賞会等の開催のほか、夏の子ども行事として、コロナ禍前に開催していた一日体験図書館員や工作会を実施した。詳細は、実施状況のとおり。

分室整備については、資料の入替えを実施中。

(2) 利用者満足度の向上

利用者のニーズや実態を把握するため、来館者へのアンケートを実施する。また、アンケート結果を分析し、今後のサービスの参考とする。

<進捗状況>

- ・6月1日から30日まで、市民体育館分室における利用の実態を把握するため、利用者アンケートを実施。

回答者数 150件

- ・10月1日から31日まで、中央図書館の開館時間等についてアンケートを実施中。

3 令和6年度事業状況（令和6年9月末現在）

事業名	主な内容
中央図書館 資料購入事業	中央図書館、移動図書館及び6分室の図書4,777冊購入、逐次刊行物（新聞25紙、雑誌157誌）を購読。 ※参考 令和5年度実績（同時期） 図書4,037冊 逐次刊行物（新聞26紙、雑誌160誌）
中央図書館 資料貸出事業	中央図書館、移動図書館及び6分室の貸出等の図書館サービスを行う他、上総分室をはじめとする分室の資料整備を行なっている。 利用状況（全館） 利用者数 60,760人 貸出冊数 246,514冊 利用状況（中央図書館） 利用者数 52,044人 貸出冊数 221,739冊 入館者数 122,441人 開館日数 155日 ※参考 令和5年度実績（同時期） 利用状況（全館） 利用者数 62,477人 貸出冊数 255,862冊 利用状況（中央図書館） 利用者数 53,762人 貸出冊数 231,270冊 入館者数 117,738人 開館日数 157日
移動図書館の 運行	・通常巡回 市内31か所に2週間に1度巡回し、貸出等のサービスを行なった。 102日運行 利用者延べ 5,712人、貸出冊数 15,475冊 ※参考 令和5年度実績（同時期） 利用者延べ 5,713人、貸出冊数 15,043冊 10月から、みふねの里子育て支援センターへの巡回を開始。

移動図書館の 運行	・ 特別巡回 夏季休業中に巡回希望の学童保育施設へ巡回を行なった。 前期巡回 7月23日～7月31日 後期巡回 8月20日～8月28日 学童保育施設 9か所 195人 貸出冊数 757冊 (数値は通常巡回に含む)
団体貸出	保育園、幼稚園、学校等で授業や保育に必要な資料の団体貸出を行なっている。 保育園 5,159冊 その他 1,505冊 小学校 514冊 合計 7,196冊 中学校 18冊 (数値は、利用状況(全館)に含む)
中央図書館 読書推進事業	定例事業 ・ おはなし会 内容：絵本の読み聞かせ、昔話の語り 毎月第1・3土曜日 14時～ 幼 児

中央図書館 読書推進事業	・ 来館おはなし会 4 園受付 ・ 出張おはなし会 10 園受付 ・ 映画観賞会 毎月第 3 木曜日開催 6 回 542 名参加 各種講座 ・ きみつまちライブラリー 「大人が楽しむ絵本の時間」 6/25 7 名参加 ・ きみつ郷土学習講座 「長板中形ー松原伸生の伝統と展開」 久留里城址資料館 学芸員による講座 9/28 17 名参加 ※まちづくりふれあい講座を活用し実施 夏休み子どもイベント ・ 中央図書館×カインズ 夏休み D I Y 子ども工作会 7/23・8/4 開催 75 名参加 ・ 一日体験図書館員 7/25 中央図書館 5 名参加 8/6 市民体育館分室 4 名参加 ・ 夏のちょっこわーいおはなし会 7/26 41 名参加 ・ 夏休み子ども映画鑑賞会 7/25. 8/1. 8. 22. 29 185 名参加 ・ ミニミニブックリサイクル 図書館で除籍となった本の無償配布（児童書） 7/25～9/1 開催 のべ 362 人 1,171 冊提供 図書館友の会主催への協力 ・ 夏休み図書館わくわく探検ツアー 8/1 開催 参加者 26 名
-------------------------	--

中央図書館 読書推進事業	学校との協力 ・ 7/24 図書館除籍資料のリユース会 小学校 11 校 229 冊 中学校 6 校 20 冊 ・ 職場体験 7/30～31 周東中 2 名 8/1～2 上総小櫃中 3 名 8/5～6 周西南中 2 名 ・ 教諭研修受入れ 8/7～8 周西小学校 2 名 8/27～28 小糸小学校 1 名 ・ 施設見学 10/2 南子安小 2 年生 ボランティアの育成 ・ ブックスタートボランティア全体会 5/27 開催 活動中のボランティア数 27 名 公民館事業との協力 ・ 小櫃公民館事業「みんなで中央図書館へ GO！」 7/31 児童 40 名来館 内容：施設見学、読み聞かせ等 ・ 八重原地区家庭教育学級「八重の桜」 8/9 中央図書館にて開催 16 名参加 内容：「読書の楽しみ方教えます！」 子育て関係課との協力 ・ 赤ちゃん応援パック事業 5/8 7 組 15 名（生涯学習交流センター） 6/5 10 組 24 名（生涯学習交流センター） 9/4 22 組 48 名（大和田社宅）
-------------------------	---

中央図書館 読書推進事業	その他各種講座 ・ 君津市社会福祉協議会との協力 高齢者への読み聞かせ等 7/5 久保青年館にて開催 35 名参加
図書館利用者 アンケート	・ 市民体育館分室の利用状況を調査し、今後の 図書館サービスのあり方を検討するため、 来館者にアンケートを実施した。 実施期間：6/1～30（休館日除く 26 日間） 回答者数：150 名 ・ 中央図書館の開館時間等についての アンケートを実施中。 実施期間：10/1～31
図書館 「知の拠点化」 推進事業	電子書籍サービス実績 ※カッコ内は令和 5 年度同時期 新規申込み 335 名 (491 名) ログイン 延べ 3,461 回 (3,589 回) コンテンツ購入数 101 点 (116 点) 総タイトル 9,718 点 (8,628 点) コンテンツ貸出 1,286 回 (1,450 回) 電子雑誌 257 タイトル (181 タイトル) 電子雑誌閲覧数 250 回 (523 回)

市民体育館分室 利用者アンケートの実施について

中央図書館

市民体育館分室の利用者を対象にしたアンケートを実施し、今後の図書館サービスのあり方を検討する。

- 1 調査対象 市民体育館分室の利用者（小学生以上）
- 2 調査期間 令和6年6月1日（土曜日）から30日（日曜日）まで
※月曜定期休館日除く、26日間
- 3 調査方法 来館によるアンケート用紙での回答
- 4 周知方法 図書館ホームページ、分室への掲示、アンケート回収ボックスの設置

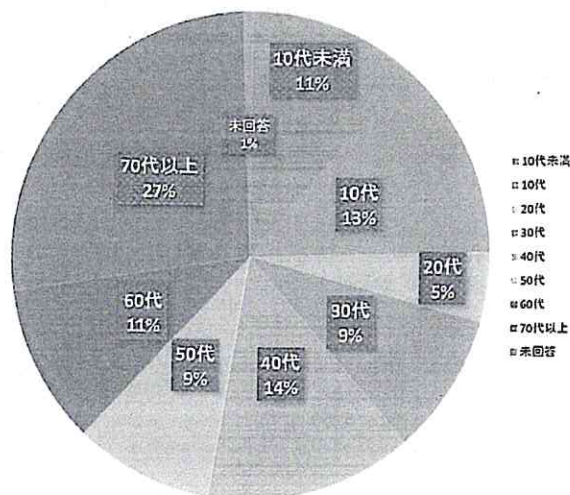
「市民体育館分室 利用者アンケート 集計結果」

中央図書館

アンケート実施期間 令和6年6月1日(土)～6月30日(日)
※休館日を除く26日間

回答数 150件(うち 平日26件 土日124件)

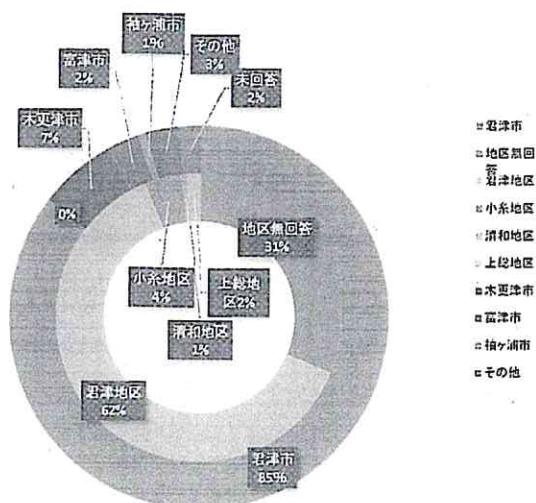
問1 あなたの年代は



項 目	回答者数	うち 火～金曜	うち土日
10代未満	17 名	0	17
10代	20 名	0	20
20代	7 名	6	1
30代	14 名	0	14
40代	21 名	3	18
50代	14 名	4	10
60代	16 名	6	10
70代以上	40 名	27	13
未回答	1 名		
計	150 名	46	103

回答者数の全体からみた割合では、
学生が多い10代未満から20代、
また労働人口が多い30代から50代は、ともに約3割でした。
60代以上の方は約4割でした。
なお、70代以上を除く年代において、ご利用される方の多くは、
土日の利用となっており、平日の約2倍の利用という結果
でした。

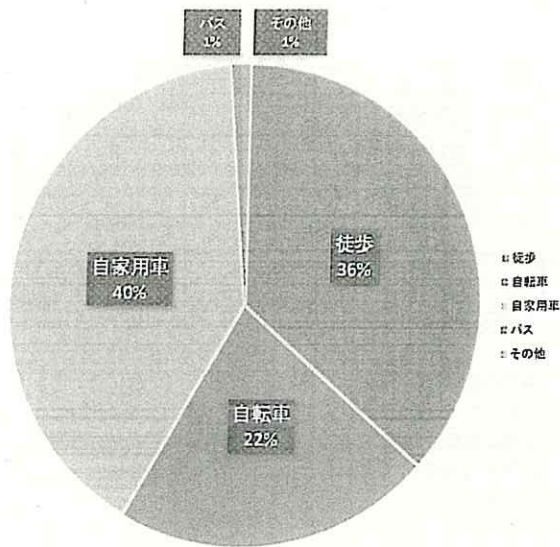
問2 あなたのお住まいは



項 目	回答者数	合計	うち 火～金曜	うち土日
君津市		128	38	90
地区無回答	40			
君津地区	80			
小糸地区	5			
清和地区	1			
上総地区	2			
木更津市		10	3	7
富津市		4	3	1
袖ヶ浦市		1	0	1
その他		4	1	3
未回答		3		
計		150	45	102

利用者の8割以上が君津市在住の方で、
そのうち、君津地区にお住まいの方が約6割でした。
君津市外にお住まいの方の利用は約1割で、市内市外問わず、
土日の利用が多い結果となりました。

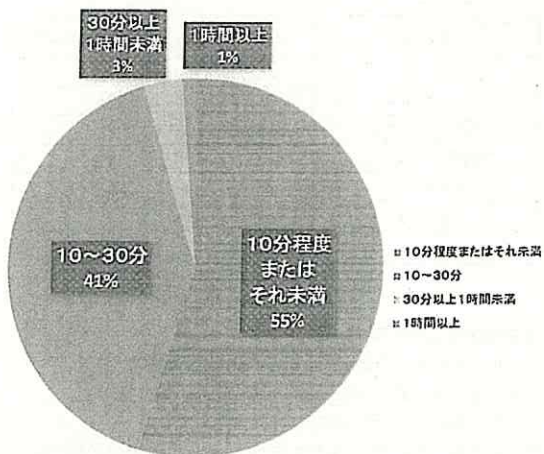
問3 図書室までどのようにしてきましたか



項目	回答者数	うち 火～金曜	うち土日
徒歩	57 名	21	36
自転車	34 名	8	26
自家用車	63 名	18	45
バス	1 名	0	1
その他	1 名	1	0
計	156 名	48	108
うち、複数回答	6	2	4

前問の結果から、平日では、70代以上の利用が多いこと、君津地区にお住まいの方が多く結果から、来館する交通手段は徒歩や自転車全体が全体の約6割を占めています。土日には、自家用車で来館が最も多くなっており、平日の2倍以上となりました。

問4 家から図書館まで、どのくらいかかりますか。

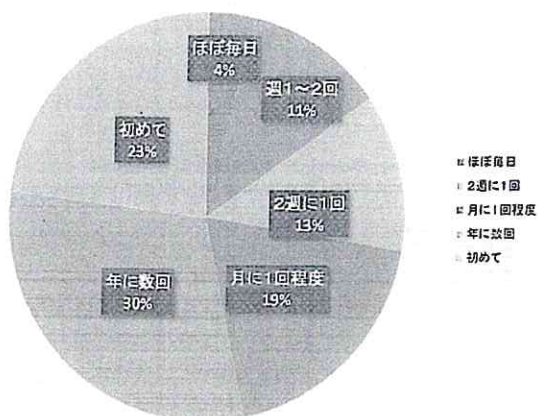


項目	回答者数	うち 火～金曜	うち土日
10分程度またはそれ未満	82 名	30	52
10～30分	61 名	13	48
30分以上1時間未満	5 名	3	2
1時間以上	2 名	0	2
計	150 名	46	104

図書室から近い君津地区にお住まいの利用者が多いことから、図書室までの所要時間は30分以内の方が9割以上を占めています。

※以下、この1年の利用についての問いとなります。

問5 この図書室をどのくらい利用していますか。

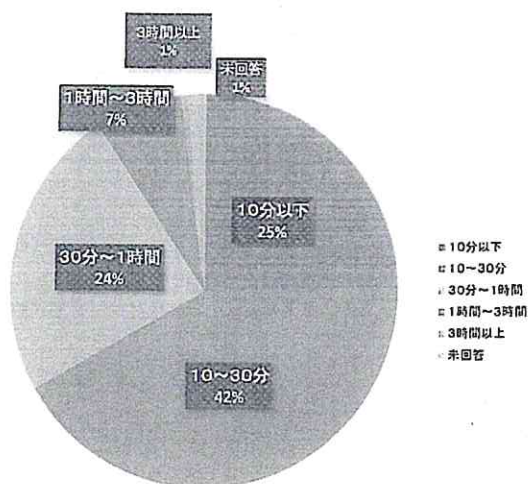


項 目	回答者数	うち 火～金曜	うち土日
ほぼ毎日	6 名	3	3
週1～2回	17 名	8	9
2週に1回	19 名	7	12
月に1回程度	29 名	14	15
年に数回	46 名	11	35
初めて	35 名	4	31
計	152 名	47	105

うち複数回答 2

利用頻度については、2週間に1回は利用されている方が全体の約4分の1となり、土日に市民体育館でのイベント等で来館された方が図書室を訪れることもあり、月1回から年数回利用が半数近くとなりました。

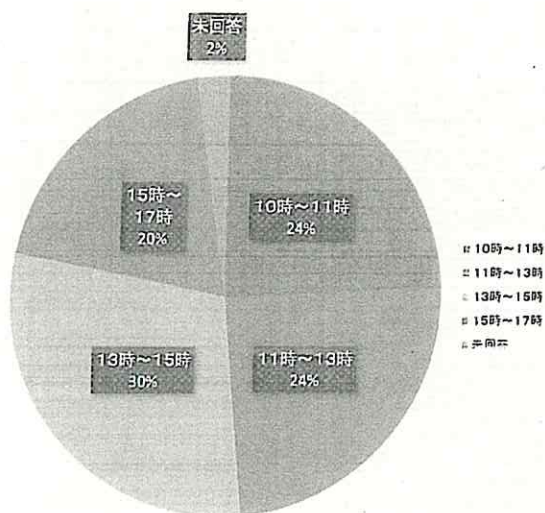
問6 この図書室での滞在時間は



項 目	回答者数	うち 火～金曜	うち土日
10分以下	37 名	12	25
10～30分	63 名	22	41
30分～1時間	36 名	9	27
1時間～3時間	11 名	2	9
3時間以上	1 名	0	1
未回答	2 名		
計	150 名	45	103

全体の約7割の方が30分以内の利用でした。問10の「主な利用目的」から、本の返却や予約本の受取りといった理由での来館のため、短時間での利用となっているものと思われます。なお、土日においては、平日と比べ30分以上の利用が約3倍となっており、平日と土日とは、利用目的に違いがあることがわかります。

問7 この図書室を利用される時間帯は



項 目	回答者数	うち 火～金曜	うち土日
10時～11時	40 名	12	28
11時～13時	40 名	20	20
13時～15時	49 名	13	36
15時～17時	32 名	8	24
未回答	4 名		
計	165 名	53	108

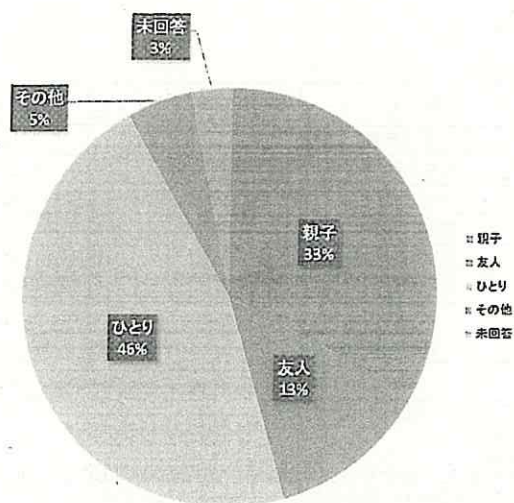
うち複数回答 15

利用時間帯については、各時間帯ほぼ同割合での利用となっています。

平日では午前の利用が約6割で、特に11時～13時の利用が多くなっています。

土日では13時～15時の利用が多く、全体の約3割でした。

問8 この図書室にだれとくることが多いですか。



項 目	回答者数	うち 火～金曜	うち土日
親子	51 名	6	45
友人	20 名	2	18
ひとり	72 名	34	38
その他	8 名	2	6
未回答	5 名		
計	156 名	44	107

うち複数回答 6

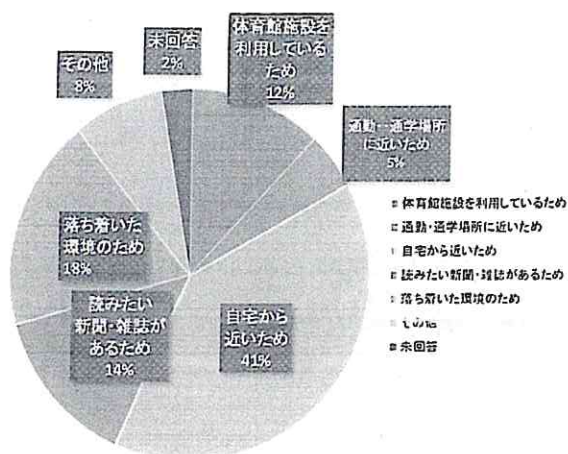
「その他」の内訳

きょうだい、姉妹、夫、家族、孫

平日では、おひとりでお越しになる方が最も多く、

土日では、親子での利用がおひとりでの利用を上回る結果となりました。

問9 この図書室を利用される理由をおしえてください。



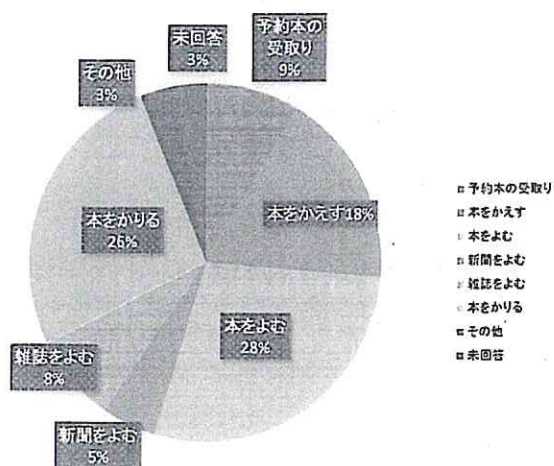
項目	回答者数	うち 火～金曜	うち土日
体育館施設を利用しているため	22 名	4	18
通勤・通学場所に近いため	9 名	1	8
自宅から近いため	73 名	32	41
読みたい新聞・雑誌があるため	26 名	9	17
落ち着いた環境のため	34 名	11	23
その他	15 名	3	12
未回答	5 名		
計	184 名	60	119

うち複数回答 34

「その他」の内訳
 家に本はあるけど読みたい本がなくて新しい本を読みたいから
 借りた本があるため
 子供の付き添い
 近くを通った時。思いついたとき。
 家でYouTubeとかばかりでは良くない。本を読ませたいと思い。
 公園利用
 友人の付き添い
 仕事で絵本を使う為
 ひまつぶし
 散歩(公園の)
 中央図書館で借りた本がない時に来ます。

体育館施設の利用や自宅から近いなど、利便性を重視され来館されていることが推測されるほか、体育館図書室の落ち着いた雰囲気を楽しんでいただき、利用される方が多い結果となりました。
 土日については、体育館施設と合わせての利用や通勤・通学場所に近い理由で、学校等が休みでも利用いただいていることがわかります。

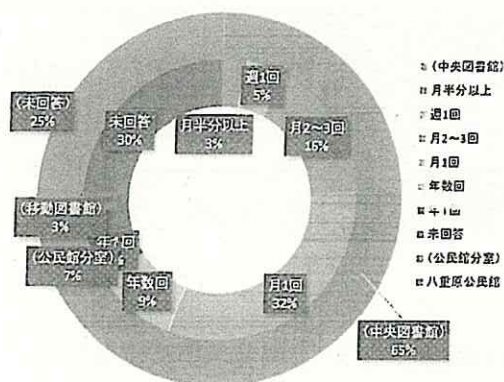
問10 この図書室にきた目的で、あてはまるものをすべてえらんでください。



項目	回答者数	うち 火～金曜	うち土日
予約本の受取り	24 名	12	12
本をかえす	49 名	21	28
本をよむ	78 名	15	63
新聞をよむ	14 名	8	6
雑誌をよむ	22 名	10	12
本をかりる	73 名	28	45
その他	9 名	1	8
未回答	8 名		
計	277 名	95	174

「その他」の内訳
 ひまだから勉強
 平日では、その約半数の方が本の貸出・返却のための来館で、土日においては、約6割の方が館内で本を読んだり、本の貸出のために来館する結果となりました。
 問6のとおり、平日と土日での来館目的の違いがあります。

問11 この図書室の他に、よく利用している君津市内の図書館をおしえてください。
また、どのくらい利用しているか、おしえてください。



項 目	回答者	館合計
(中央図書館)		104
月半分以上	3	
月2~3回	17	
月1回	33	
年数回	10	
年1回	5	
未回答	31	
(公民館分室)		12
八重原公民館	12	
(移動図書館)	4	4
(未回答)	41	41
計		161

中央図書館もあわせて利用されている方が6割以上にのぼり、市民体育館分室との併用利用されていることがわかります。

市民体育館分室についてのご意見ご要望など、ご記入ください。

施設・サービスほか	静かな環境で非常によいと思います。
	近い、申し分なし。
	勉強しに来てみたい
	久しぶりにきたが、利用する人が少なく驚いた。もう少しアピールしてもよさそう??
	利用する人が少ないとは思いますが近くなのであると有難いと思う。(母代筆)
	子ども用のテーブルとイスがあって子どもたちもうれしそうでした。
	図書館が有る事がありがたいです。
	施設が古く暗い…。住宅街なのに利用者が少ない。かんさんとしている。
	おだやかでおちついて公園を散歩しながらこられて、たのしいです。
	おちついて本をよみやすいこと。本の〇〇もたのしいです。(〇〇の文字は不明瞭です)
	近いし本がすきだから。
	存続希望
	時間があると読みたいと思うのでイスが使えるようにお願いします。
	静かで良い。
	Wi-Fiがはいりやすい
	継続してください。
	家から近いので便利に利用させて頂いています。
	特にありません。いつも気持ちよくお借りしています。
職員	子供用のイスをもう少し高くしてください。(値段も高さも)
	こじんまりとして本が探しやすいです。
	ご意見:1.予約可能数を増やしてください。2.週刊経済誌、ビジネス誌を置いてください。
	接客態度には、いつも頭が下がります。ありがとう。
職員	リクエストに応えてくれます。何でも調べてくれて嬉しいかぎりです。
	パソコン/インターネットで調べものができると思便利だと思ひます。いつもていねいに対応して頂き、読みたいものが読め、感謝しています。ありがとうございます！

資料	借りたい本があるため
	家に本はあるけどだいたい読んでしまって新しい本を読みたいから
	小説等の新作を定期的に入れてほしい。
	ご意見:1.予約可能数を増やしてください。2.週刊経済誌、ビジネス誌を置いてください。
	いろいろな本が置いてありとてもこうひょうできる。
	読みたい本があり助かりました。ありがとうございます。
	本がたくさん置いてあっていいと思います。
	読みたい本があり助かりました。ありがとうございます。」
	中央図書館で借りた本がここで返せるので大変便利です。その反対も…。ここは新刊がありませんけどね！
	もう少し小説をふやしてください。
	私はくるときまい回きれいですごいなと思いました。もうちょっと本をふやしてください。
	1、書籍の入れ替え情報(月・日、できれば書籍名)の掲示。2、コピー機(有料)の設置。
	もっと新しい本が増えると嬉しいです。特に絵本をもっと充実しているとたすかります。公園の中なので子供が利用しやすい環境にすると利用者も増えると思います。
	初めて来ましたが、本が見やすく並んでいて探しやすいかったです。子供の部活で体育館には時々来るので、また利用させて頂きたいです。
開館時間	体育館のあいている時間や土日もあいているともっと利用しやすい
	図書室の開館時間を30分くらい早くしてほしいです。新しい本がありませんので、入れてほしいです。

～今回のアンケート結果から～

今回のアンケートは、市民体育館図書室の利用状況を調査し、今後の図書館サービスに活用させていただくために実施したものです。

総合的にみると、各世代や曜日により利用状況に大きく違いがあることがわかりました。

平日は、シニア世代の方が、徒歩や自転車などで来館し、主に本の貸出・返却のためにご利用いただいている実態があること
土日は、親子や友人とで来館し、本を選んで、読書等でゆっくり図書室で過ごされている方が多くみられることがわかりました。
市域が広い君津市において、図書館へ出向くための交通手段も限られる中、身近に図書施設があることで、
図書サービスを受けることが可能となり、分室としての役割が果たされていることがわかります。

なお、ご意見ご要望においては、公園の中にある静かな環境を好んでご利用いただいていることがわかります。

設置場所の特性を活かした運営と積極的なアピールをし、利用者の拡充につなげることが課題となりました。

蔵書については、新刊本や資料の充実についてのご要望を最も多くいただく結果となり、利用者の目に見える形での定期的な資料の入替えをすすめていく必要がある結果となりました。

図書館の開館時間については、「30分くらい早くしてほしい」というご意見をいただきました。

今後も、地域の皆様にいただいた声を反映し、多様なニーズにこたえられるよう、図書館のサービス拡充に努めてまいります。

＜市民体育館分室 利用者アンケート＞

市民体育館分室をご利用いただきありがとうございます。今後の図書館運営に役立てるため、アンケートにご協力をお願いします。

対象：小学生以上 全11問

実施期間：令和6年6月1日（土）～30日（日） ※休館日除く 期間内1人1回

該当する番号に○をつけてください。

問1 あなたの年代は

- | | | | | | | | |
|---|-------|---|-----|---|-----|---|-------|
| 1 | 10代未満 | 2 | 10代 | 3 | 20代 | 4 | 30代 |
| 5 | 40代 | 6 | 50代 | 7 | 60代 | 8 | 70代以上 |

問2 あなたのお住まいは

「1 君津市」を選択した方は、地区名を選んでください。

- | | | | | | | | |
|---|------------------------------------|---|-----|---|------|---|--------|
| 1 | 君津市（君津地区・周南地区・小糸地区・清和地区・小櫃地区・上総地区） | | | | | | |
| 2 | 木更津市 | 3 | 富津市 | 4 | 袖ヶ浦市 | 5 | その他（ ） |

問3 図書室までのどのようにしてきましたか。

- | | | | | | | | |
|---|--------|---|-----|---|------|---|----|
| 1 | 徒歩 | 2 | 自転車 | 3 | 自家用車 | 4 | バス |
| 5 | その他（ ） | | | | | | |

問4 家から図書室まで、どのくらいかかりますか。

- | | | | |
|---|--------------|---|--------|
| 1 | 10分程度またはそれ未満 | 2 | 10～30分 |
| 3 | 30分以上1時間未満 | 4 | 1時間以上 |

以下の問については、この1年の利用について教えてください。

問5 この図書室をどのくらい利用していますか。

- | | | | | | |
|---|--------|---|-------|---|-------|
| 1 | ほぼ毎日 | 2 | 週1～2回 | 3 | 2週に1回 |
| 4 | 月に1回程度 | 5 | 年に数回 | 6 | 初めて |

問6 この図書室での滞在時間は

- | | | | | | |
|---|---------|---|--------|---|---------|
| 1 | 10分以下 | 2 | 10～30分 | 3 | 30分～1時間 |
| 4 | 1時間～3時間 | 5 | 3時間以上 | | |

裏面に続きます

問7 この図書室を利用される時間帯は

- 1 10時～11時 2 11時～13時 3 13時～15時
4 15時～17時

問8 この図書室にだれとすることが多いですか。

- 1 親子 2 友人 3 ひとり 4 その他 ()

問9 この図書室を利用される理由をおしえてください。

- 1 体育館施設を利用しているため 2 通勤・通学場所に近いため
3 自宅から近いため 4 読みたい新聞・雑誌があるため
5 落ち着いた環境のため 6 その他 ()

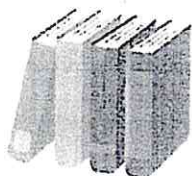
問10 この図書室にきた目的で、あてはまるものをすべてえらんでください。

- 1 予約本の受取り 2 本をかえす 3 本をよむ
4 新聞をよむ 5 雑誌をよむ 6 本をかりる
7 その他 ()

問11 この図書室の他に、よく利用している君津市内の図書館をおしえてください。
また、どのくらい利用しているか、おしえてください。※記入例：週1回

- 1 中央図書館 (頻度：)
2 公民館分室 (公民館名：) (頻度：)
3 移動図書館 (ステーション名：) (頻度：)

市民体育館分室についてのご意見ご要望など、ご記入ください。



ご協力ありがとうございました。



中央図書館における開館時間等のアンケートの実施について

中央図書館

中央図書館の利用状況や満足度を調査し、今後の図書館運営に役立てるため、下記のとおりアンケート調査を実施する。

記

1 調査対象

図書館利用者

2 調査期間

令和6年10月1日（火曜日）から31日（木曜日）まで

3 調査方法

来館によるアンケート用紙での回答及びWEB（Logoフォーム）からの回答

4 周知方法

- ・広報きみつ、市及び図書館ホームページ、貸出レシート
- ・中央図書館窓口及び会議室受付でのアンケート用紙配布
QRコード付ポスターの掲示、QRコード付チラシの中央図書館個人席への配布
- ・アンケート回収ボックスの設置

5 調査内容 別紙のとおり

中央図書館の開館時間等についてのアンケート

QRコードを読み込んで
回答することもできます。



今後の図書館運営に役立てるため、アンケートを実施いたします。
ご協力をお願いします。

- 全部で9問あります ■回答期限 令和6年10月31日(木)まで
■以下の問いの該当する項目に○をつけてください。

Q1 あなたの年代は？

1	10代以下	2	20代	3	30代	4	40代	5	50代
6	60代	7	70代以上						

Q2 次の中から、あてはまるものを選んでください。

※【市内在住】君津市内にお住まいの方【市内在勤・在学】君津市外にお住まいで、市内の勤務先・学校に通っている方【その他】君津市内在住・在勤・在学以外の方

1	市内在住	2	市内在勤・在学	3	その他
---	------	---	---------	---	-----

Q3 図書館の満足度について、あてはまるものを選んでください。

1	満足	2	やや満足	3	普通	4	やや不満	5	不満
---	----	---	------	---	----	---	------	---	----

※その理由をご記入ください。

【図書館の利用状況についてお答えください】

Q4 本日（または直近）の入館時間はいつですか？

1	10時～12時	2	12時～15時	3	15時～17時	4	17時以降
---	---------	---	---------	---	---------	---	-------

Q5 本日（または直近）、図書館に来館された目的は？（複数回答可）

1	書棚から読みたい本を探して借りる	2	予約した資料を借りる	3	館内で図書や新聞、雑誌などを読む
4	調べ物をする	5	学習、研究のために館内の座席を利用する	6	家族などのつきそい
7	その他 ※記入してください				

(裏面につづく)

Q 6 この1年（令和5年10月から令和6年10月まで）の利用について、
あてはまるものに○をつけてください。（①～③ 各ひとつずつ）

①火～金曜日の祝日	a. 3回以上	b. 2回	c. 1回	d. 利用なし	e. わからない
②金曜日 18～19時	a. 3回以上	b. 2回	c. 1回	d. 利用なし	e. わからない
③土日の 17～18時	a. 3回以上	b. 2回	c. 1回	d. 利用なし	e. わからない

（参考）中央図書館の開館時間 火・水・木・土・日曜日 10：00～18：00
金曜日 10：00～19：00

Q 7 開館時間について、ご意見等があればお書きください。

--

Q 8 今後、図書館のどんなサービスを充実してほしいですか（3つまで）

1	資料（本、雑誌等の充実）	2	視聴覚資料（CD、DVDの充実）
3	レファレンスの充実	4	地域の歴史などに関する資料の充実
5	貸出、予約冊数等の増	6	新聞記事検索等のデータベースの充実
7	高齢者、障がい者へのサービス （朗読、宅配サービスなど）	8	児童サービス（おはなし会など）
9	ティーンズへのサービス	10	多文化サービス（外国人向けサービスなど）
11	電子書籍サービスの充実	12	行事内容の充実（講演会、講座など）
13	その他（ ）		

Q 9 図書館について、ご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました

議題（２）その他 分室に係る施設の再整備について

分室に係る施設の再整備等の進捗状況について

中央図書館の分室は、市民体育館内及び公民館内に設置されているが、これらの施設は、老朽化のため再整備の計画が進行中である。

１ 市民体育館分室

○関係する計画等の公開情報

- ・内みのわ運動公園リニューアル整備方針
- ・内みのわ運動公園のサウンディング型市場調査

君津市ＨＰ <https://www.city.kimitsu.lg.jp/life/3/10/120/>

２ 公民館分室（周南、小糸、小櫃）

○関係する計画等の公開情報

- ・君津市社会教育施設の再整備基本計画（平成３１年３月策定
令和２年６月一部改訂）
- ・君津市公民館等再整備基本計画（令和６年３月策定）
- ・君津市公民館等再整備基本計画 住民説明会（令和６年９月実施）
小櫃（２４日）、周南（２５日）、小糸（３０日）
- ・君津市公民館等再整備事業に係る民間意向調査（サウンディング
型市場調査）（実施中）

内みのわ運動公園リニューアル 整備方針【概要版】

1 整備方針の策定にあたって

背景と目的

内みのわ運動公園は、市内唯一の運動公園として、市民体育館をはじめとする運動施設や公園東側の日本庭園など、多くの利用者に親しまれています。

一方で、開園から40年以上が経過し、各施設の老朽化や閉園したプール敷地の利活用などの課題があるため、本市の上位計画や社会情勢の変化、アンケート調査及びサウンディング調査の結果などを踏まえ、内みのわ運動公園リニューアルの整備方針を策定します。

「使われ活きる公園」にリニューアルするため、内みのわ運動公園が持つ特色を活かしながら、新たな魅力を創出することや利便の向上を図ることをリニューアルの目的とします。

2 現状と課題

公園の概要

○所在地：君津市内箕輪一丁目1番1ほか

○面積：130,000㎡

○主要施設：市民体育館、庭球場、多目的広場（野球場含む）、ちびっこ広場、記念広場、日本庭園

現 状

○整備から40年以上経過し、施設・設備の老朽化が著しい

○プールの閉園により、子どもにとって魅力的な遊び場が不足

○飲食の販売や休憩スペースが不足

課 題

○老朽化した施設及び設備の補修・改修

○閉園したプール敷地及び噴水設置箇所の利活用

○新施設や子どもの遊び場等の整備による、新たな魅力の創出

3 リニューアルの方向性

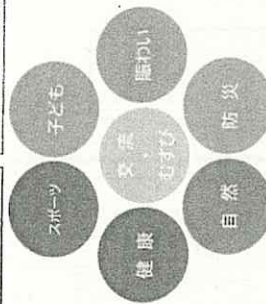
将来像

誰もが遊びやすスポーツに親しみ 多様なむすびを創る公園
～子どもがいそいそと輝く 身近なコミュニケーションの場～

コンセプト

誰でも身近にスポーツや健康づくりが楽しめる公園

子どもが安心して遊べる賑わいのある公園



心がやすらぐ自然豊かな公園

災害時に活用できる公園

誰でも身近にスポーツや健康づくりが楽しめる公園

- 心と身体の健康づくりのために気軽に利用できる公園
- すべての人が楽しく遊べる、インクルーシブな遊び場のある公園
- 様々なスポーツを多様な世代が楽しめる公園
- スポーツにふれあうことができ、興味や関心を持つきっかけ・入口となる公園

子どもが安心して遊べる賑わいのある公園

- 子どもが毎日行きたくなる、心地よい居場所のある公園
- 遊びやすスポーツを通して多様な世代が交流できる、賑わいのある公園
- 子育て世代が快適に過ごすことができ、利用しやすい公園
- 遊具や休憩場所が充実し、子どもとゆったり過ごせる公園
- 飲食・物販・イベントなどの内容が、季節や時代のニーズに合わせて変化する公園

心がやすらぐ自然豊かな公園

- 四季を感じられる花壇や樹木を楽しめる公園
 - 豊かな自然の中を散策でき、心がやすらぐ公園
- 災害時に活用できる公園
- 災害時の避難所運営に対応した機能や設備がある公園
 - 災害時に活用できる広場がある公園

整備及び管理運営の方向性

テーマ	方向性	コンセプト 対処箇所
①新たな魅力の創出	○長時間ゆったりと過ごすことができる場所となるよう、カフェなどの飲食店の整備や休憩スペースの充実を図ります。 ○遊具や水遊び場などの子ども向け施設の充実を図ります。 ○インクルーシブ遊具等の導入により、誰もが安心して遊ぶことができるインクルーシブな遊び場の設置を検討します。 ○自由なボール遊びができる広場の設置を検討します。 ○新たなスポーツの導入として、若年層向けのアーバンスポーツ施設などの整備を検討します。 ○活用可能な施設設備等の活用により、季節や時代のニーズに合った公園を目指します。 ○既存施設の機能向上により、利用者の利便の向上を図ります。	「子ども」「賑わい」「スポーツ」「健康」
②民間活力の導入	○上記①の施設の整備や効果的な配置の計画、イベント実施などについて、民間活力を導入し、民間事業者のアイデアやノウハウ、資金を活用します。 ○民間事業者の自由な発想による収益施設の整備により、公園の質を高め、持続可能な公園運営を目指します。 ○公園全体の管理運営については、新たな施設の整備事業者による収益施設と一体となった質の高い維持管理を促すため、引き続き指定管理者制度を用い、民間事業者主体の管理運営とすることを検討します。指定管理者と行政の連携のもと、季節ごとこのイベントや時代に応じた管理運営方法を取り入れる工夫をします。	「子ども」「賑わい」「スポーツ」「健康」
③防災機能の拡充	○災害時に活用できる広場を確保します。 ○災害時に役立つ機能や設備を導入します。	「防災」
④市民協働	○より地域に愛される公園を目指し、公園利用者参加型のイベントの充実や、公園の維持管理などにおいても市民協働の仕組みづくりを検討します。	「子ども」「賑わい」「自然」
⑤適切な管理運営	○老朽化した施設や設備を更新し、利用者の利便の向上を図ります。 ○安心安全な環境づくりのため、適切な植栽の管理及び自然環境の保全に努めます。 ○持続可能な管理運営のため、施設の利用料金の見直しや駐車場の有料化を検討します。	「スポーツ」「健康」「子ども」「賑わい」「自然」

4 整備及び管理運営の事業手法の検討

整備手法

- 民間活力を導入
- 公営設置管理制度 (Park-PFI) 等の手法を想定

管理手法

- 整備等に係る事業者募集と指定管理者の募集をまとめて行う想定
- 指定管理者の指定期間は、事業期間に合わせて長期に設定することを検討

内みのわ運動公園リニューアル ロードマップ

事業
発案

アンケート

サウンディング
調査①
(事業発案)

整備方針
検討

R4年度まで

事業
化準備

国交省
ハズ
オン
支援

6月
～3月

整備方針 庁内合意形成
・
財政協議 (財源確保)

サウンディング調査②
(公募条件整理)

条例改正の議決

R5年度

事業
者選定

公募設置等指針等の公募資料
公表
(事業者の募集開始)

審査・事業者決定
・
基本協定締結

公募設置等計画認定・公示
・実施協定締結
・
調査・設計開始

建設開始
・
供用開始

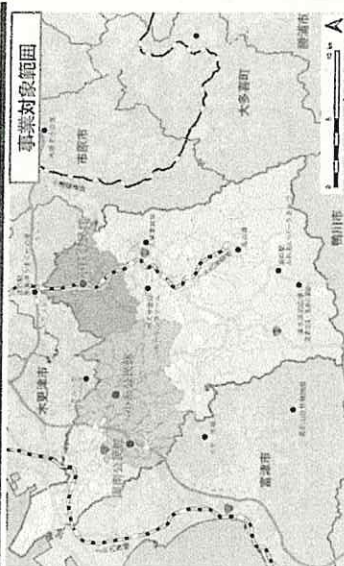
R6年度以降

調査・設計・建設

1 目的・背景・基本方針

君津市では、公民館が各地区の学習・交流等の場として、様々な地域活動の舞台になってきました。しかし、建築から半世紀近くが経過し、建物の老朽化や多様化するニーズへの対応等が課題になってきています。

本事業では、市内8地区・8館ある公民館のうち周南地区・小糸地区・小櫃地区の3地区を対象として、公民館等公共施設が将来にわたって地域の核として機能するように、再整備を行うものです。



(1) 現状の課題

施設の老朽化

地域における社会教育の振興とコミュニティの維持

自然災害への対応

地区の公共施設再編と拠点形成の必要性
(小糸地区・小櫃地区)

3公民館は建設から50年程度が経過し、施設の老朽化が進んでおり、公共施設として再整備の検討時期を迎えています。

公民館がこれからも各地域の活動拠点として機能していくためには、多世代の多様なニーズに対応した、柔軟な利活用が可能な施設整備が必要です。

頻発・激甚化する自然災害に対して、地域の避難場所としての防災機能の強化が求められています。

小糸地区・小櫃地区においては、公民館以外の公共施設も老朽化が進んでおり、公民館の再整備と合わせて地区内の公共施設の再編（複合化・集約化）を検討するとともに、地区の拠点形成を図っていく必要があります。

(2) 公民館等再整備の基本方針(各地区共通)

【基本理念】“人と地域をつなぐステーション”としての公民館・拠点施設

公共施設としての基本性能を充足した施設整備

柔軟な利活用が可能な施設整備

防災拠点機能の強化

公民館等再整備を契機とした地区の拠点形成
(小糸地区・小櫃地区)

誰もが安心・安全・快適に利用でき、安定的な行政サービスを提供し続けられる施設となるよう、バリアフリー等の公共施設としての基本性能の充足や、DX等の技術を活用した行政サービスの質の向上を図ります。また、将来的な施設管理コスト削減のため、既存施設の複合化や現存する公共用地を活用した整備に努めます。

シンブルで実用性の高い施設を基本としつつ、多世代の多様なニーズに対応できる機能を効率的に再整備します。施設内レイアウトの検討に当たっては、フレキシブルな利用が可能な機能を固定しないエリアの配置や運用方法についても検討します。

地区の避難場所として、耐震性の確保された建物に再整備します。また、インフラ途絶時でも機能する防災拠点とするために、発電機・蓄電器の導入や、避難場所として充分なスペースの確保等を検討します。

生涯学習施設として多世代に利用される公民館を軸に、地区の公共施設の再編（複合化・集約化）を図り、多様な目的で訪れる人々が出会うことにより新たな活動や交流が生まれる、地域の“人”と共に成長する拠点づくりを進めます。

2 施設の再整備の考え方

① シンブルで、実用性の高い施設

- ・ 他用途への転用が可能なSI（スケルトンインフィル）の考え方のもと、シンブルな施設構成としつつ多様な社会教育、文化、スポーツ・レクリエーション活動を受け容れる造りとしています。
- ・ 日常メンテナンスや施設内レイアウトの変更の容易性など実用性を重視することとします。

② 誰もが利用しやすい施設

- ・ バリアフリーやユニバーサルデザインなどを考慮した施設の造りとし、誰もが使いやすい施設とします。
- ・ ホール等のようなフリースペース的空間を設け、誰もが気軽に立ち寄れて、用事がなくとも憩い・くつろげる環境を整備し、にぎわいや交流を生む拠点施設とします。

③ 地球環境に優しい施設

- ・ 君津市の「環境グリーン都市」実現に向け、「第5次君津市地球温暖化対策実行計画」の施策に従って、主に以下の事項に取り組みながら再整備を行うものとします。
- ・ ライフサイクルコストの低減につなげるべく、再整備後の運営維持管理を考慮したエネルギー利用等の最適化を図るものとします。

施設	取組	★：重要取組
(1) 省エネルギーの推進	省エネルギー機器等の導入推進★ 省エネルギー建築の推進	(例：LED照明の導入など)
(2) 再生可能エネルギー利用の推進	市有施設・遊休地における再生可能エネルギー設備等の導入推進★ (例：太陽光発電設備の設置など)	
(5) 吸収源対策の推進	低炭素電力の利用推進	
(7) デジタル技術の活用による脱炭素化の推進	森林資源の活用 DXの推進	

3 民間活力の導入

公民館等の再整備においては、民間活力により効率的・効果的な整備を進めるとともに、地域のポテンシャルを活かしたにぎわい・魅力づくりを官民連携で検討していきます。令和5年8月～9月に民間事業者等を対象としたサウンディング調査を実施しました。調査結果から、公民館等再整備における民間活力の導入方針を以下の通りとします。

■ 民間活力導入の基本方針

- ・ 公民館等再整備事業を包括して発注（バンドリング）するなど、事業者の参入意欲向上や行政コストの削減等につなげます。
- ・ 地域の利便性向上に資する事業を施設内または敷地内に導入することを検討します。

※施設の整備～運営維持管理において民間活力の導入を想定しますが、公民館事業についてはこれまで通り君津市の直営により運営するものとします。

4 事業スケジュール(予定)



2

小系公民館等の再整備方針（小系地区の拠点施設整備）

現状の課題等

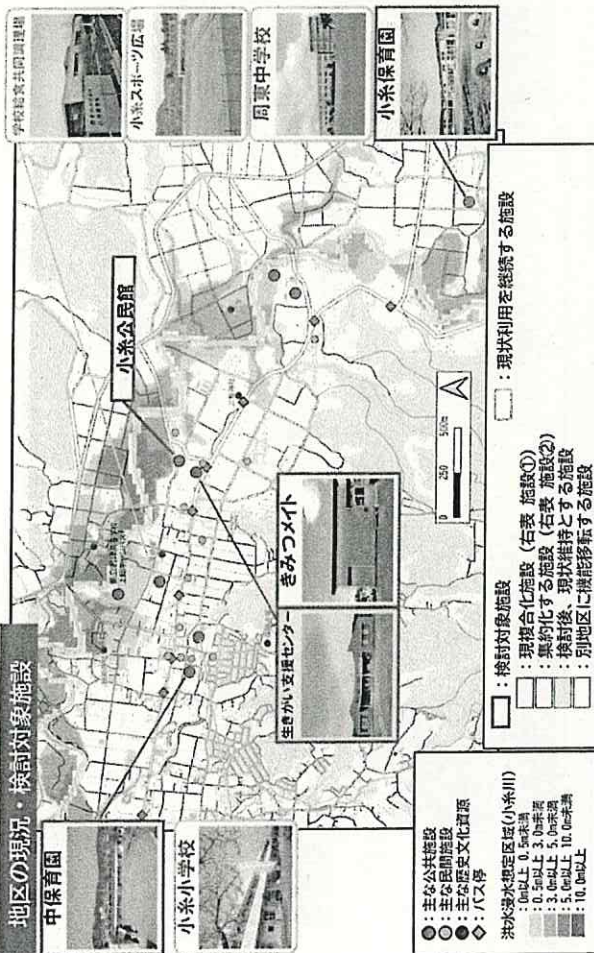
【主な地区特性】

- ・市の中央部に位置し、市街地と山間地の中間として、豊かな自然と住宅地がバランスよく存在
- ・様々な地域活動団体の活動が行われ、小系公民館がその支援や拠点となっている
- ・公民館にはブレイクームがあり、地域の子育て支援の機能も担っている

【現状の課題】

- ・公民館利用者層の固定化
- ・バリアフリー 一部未対応
- ・公民館一帯の施設や事業の認知度が低い

地区の現状・検討対象施設



市民意見

【アンケート】

- *再整備に期待すること等として多かった回答
- ・用事がなくても思い・くつろげる環境
- ・余暇や趣味、スポーツを楽しめる場
- ・カフェ等の飲食店（おしゃれなカフェ、レス・トランがあり1日中過ごせる施設等）
- ・多世代が利用できる場所（年齢問わず市民の憩いの場、子どもだけでなく大人も楽しめる等）
- ・災害対策・防災拠点

【ワークシヨップ】

- ・バリアフリーとアクセス性の確保
- ・子どもが集う場所（放課後に使える、親子で気軽に立ち寄れる、安心して遊べる等）
- ・図書館、スポーツ、学びの支援機能等の充実
- ・学びの場、地域の歴史、サークル活動
- ・日常生活に過ごせる場所、生涯学習の施設
- ・安心して過ごせる場所、生涯学習の施設
- ・子ども～高齢者まで参加できる交流の機会
- ・保育園、学童がつかえる

再整備のコンセプト

子どもから高齢者まで多世代がいきいきと活動し・暮らし続ける 地域創造拠点

- バリアフリー対応とし誰もが気軽に立ち寄れる、日常に根差した場所づくりによる幅広い交流が生まれる拠点の形成
- 公民館～生きがい支援センターの一団の市有地を活かした拠点エリアの一角の形成
- 保育機能の配置により子どもや子育て世代との事業連携による利用者層拡大

現在の小系公民館の立地を基本とし、隣接する公有地も含めた一帯の敷地を活用した拠点施設の整備を図る。

立地

導入予定機能・規模イメージ

施設	機能分類	主な諸室	規模	整備の考え方
施設①	公民館機能 (生涯学習機能、集会機能等)	講堂	260㎡程度	・集会や講演会等の利用として地域住民が集える充分なスペースの確保 ・卓球等の屋内スポーツができる遊り ・防災時の避難場所として安心して過ごしやすい空間
		会議室1 (研修室)	80㎡程度	・40人程度の利用を想定 ・会議室のほかダンス等の多用途に使用できるつくりとする
		会議室2 (兼和室)	70㎡程度	・30人程度の利用を想定 ・畳敷きで和室としての機能も持たせる ・2分割し、片側の部屋には茶室の機能を持たせる
		会議室3 (兼調理実習室)	55㎡程度	・20人程度の利用を想定 ・調理台に天板を置き会議室としての利用もできるつくりとする ・災害時の活用も想定したつくりとする
		会議室4 (兼工芸室)	40㎡程度	・陶芸だけでなく、工作もできる工芸室
	子育て支援機能	プレイルーム	70㎡程度	・子どもが安心して遊ぶ、親世代の交流場所にもなる部屋づくり（状況機能の継承）
	図書館機能	図書室	40㎡程度	・中央図書館分室として10,000冊程度の蔵書
	行政窓口機能	市民センター (兼公民館事務室)	70㎡程度	・出張所機能を継承。事務室は公民館と兼用
	交流機能	ロビー	100㎡程度	・誰もが立ち寄り・集いやすい雰囲気
	管理・衛生等	倉庫	40㎡程度	・備品、書類・資料等の保管用
		トイレ	50㎡程度	・おむつ交換台や授乳室等、子育て世代が利用しやすい施設設備の検討
	災害拠点機能	防災倉庫		・講堂から利用しやすい配置（屋外に設置）
	その他	駐車場		・60台程度。移動図書館の駐車場所や、地区文化祭等のイベント利用も想定
		壁画		・雨天時に送迎利用者や図書（中央図書館より搬入出）が濡れないよう、ポーチに面する位置に配置する
		壁画		・既存のモザイクタイル壁面の保全については、様々な視点から検討を進める
施設②	保育機能 (児童福祉)	保育園		・中保保育園・小系保育園を統合し定員90人程度の保育所として整備 ・セキユリテの拠点から建物や園庭は拠点施設とは分離・別棟として整備 ※民営化（敷地外整備も含む）も選択肢として検討する

小櫃公民館等の再整備方針〈小櫃地区の拠点施設整備〉

現状の課題等

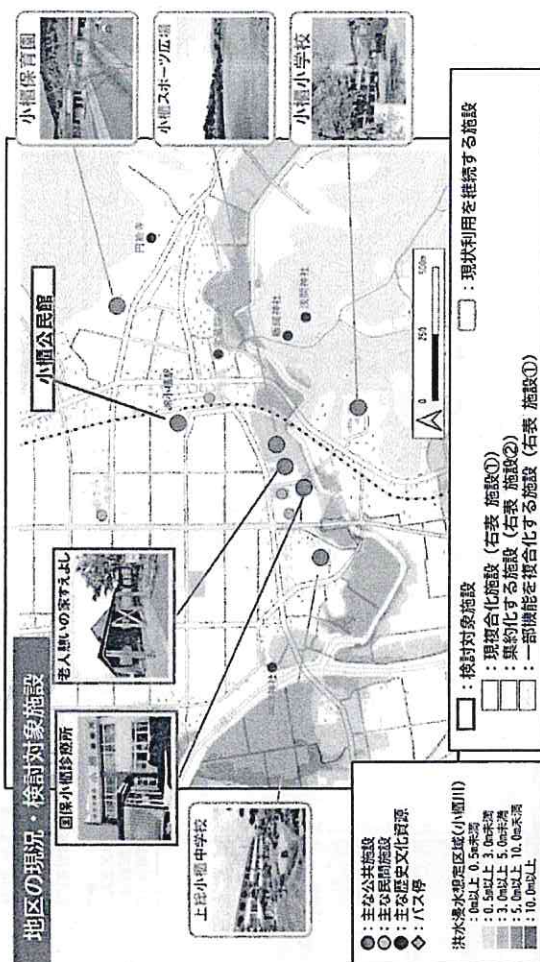
【主な地区特性】

- ・豊かな自然と農地を擁する地域の魅力の要所
- ・木更津津ICや国道410号の整備で交通利便性が高まりつつあり、人・モノの新たな交流を生み出す可能性に恵まれた地
- ・子どもたちを地域ぐるみで育む活動や伝統文化活動が盛ん

【現況の課題】

- ・公民館利用者層の固定化
- ・バリアフリー 一部未対応
- ・地区に子どもが安心して遊べる場所が少ない

地区の現況・検討対象施設



市民意見

【アンケート】

- ・子どもが楽しめる場所（安心して遊べる公園、子育て世代が気軽に集える場 等）
- ・スポーツ施設の整備
- ・カフェ等の飲食店（地場産品を利用したメニュー、誰でも気軽に出入りできるカフェエラウンジや子ども食堂 等）
- ・利便性の向上
- ・子どもが楽しめる場所（安心して遊べる公園、子育て世代が気軽に集える場 等）
- ・スポーツ施設の整備
- ・カフェ等の飲食店（地場産品を利用したメニュー、誰でも気軽に出入りできるカフェエラウンジや子ども食堂 等）
- ・子どもの居場所、遊び場としての施設（学童とは別の安心できる場所）
- ・新しい住民も昔からの住民も集い・交流できる場
- ・コミュニティの活性化
- ・防災や福祉など様々な地域活動の拠点
- ・図書室や学習機能の充実
- ・バリアフリー化され、人に優しい施設
- ・地域の利便性を高める
- ・駐車場の拡張
- ・診療所は今の場所がよい（薬局等から近い）

再整備のコンセプト

豊かなコミュニティのもと安心して住み続けられるまちを創る拠点

- バリアフリー対応とし子どもから高齢者まで誰もが使いやすい、様々な活動を受け容れる施設のつくり
- 地域の“憩いの場”として気軽に立ち寄り、集える空間づくりによる、昔からの住民と新しい住民の交流促進
- 診療所の併設による保健衛生・健康づくり機能の強化

五、

現在の小櫃公民館の立地を基本とし、周辺施設の機能を効率的に配置することにより拠点施設の整備を図る。

導入予定機能・規模イメージ

施設①	機能分類	主な諸室	規模	整備の考え方
	公民館機能 (生涯学習機能、集会機能等)	講堂	260㎡程度	・集会や講演会等の利用として地域住民が集える充分なスペースの確保 ・卓球等の屋内スポーツができる造り ・発災時の避難場所として安心して過ごしやすい空間
		会議室1 (研修室)	80㎡程度	・40人程度の利用を想定 ・会議室のほかダンス等の多用途に使用できるつくりとする
		会議室2 (兼和室)	70㎡程度	・30人程度の利用を想定 ・畳表を敷くことで和室としての機能も持たせる ・2分割し、片側の部屋には茶室の機能を持たせる
	図書館機能	会議室3 (兼調理実習室)	55㎡程度	・20人程度の利用を想定 ・調理台に天板を置き会議室としての利用もできるつくりとする ・災害時の活用も想定したつくりとする
		図書コーナー ※ロビーに併設	—	・中央図書館分室(図書サービスコーナー)として1,500冊程度の蔵書
	行政窓口機能	市民センター (兼公民館事務室)	70㎡程度	・出張所機能を継承。事務室は公民館と兼用
	交流機能	ロビー	200㎡程度	・誰もが立寄り・集いやすい雰囲気
	管理・衛生等	倉庫	40㎡程度	・備品、書類・資料等の保管用
		トイレ	50㎡程度	・おむつ交換台や授乳室等、子育て世代が利用しやすい施設設備の検討
	災害拠点機能	防災倉庫		・講堂から利用しやすい配置(屋外に設置)
その他	駐車場		・60台程度。移動図書館の駐停車場所や、地区文化祭等のイベント利用も想定 ・雨天時に送迎利用者や図書(中央図書館より搬入出)が濡れないよう、ポーチに面する位置に配置する	
	S/L展示		・安全面等を考慮し、地元の管理団体と協議しながら検討を進める	
施設②	診療所機能 (医療・保健)	小児診療所	330㎡程度	・拠点施設への複合化、併設を検討する。ただし、導入可能性調査により、より有利な提案があれば単独整備も検討する。